

令和4年1月14日

2年次保護者の皆様へ

2年次生の皆さんへ

大阪府立貝塚高等学校

校長 吉田 隆

2年次学年団

2年次生修学旅行の中止について（お知らせ）

平素より、本校の教育活動に対し、ご理解・ご協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、2年次生修学旅行については、大阪府教育庁のガイドラインに沿って、計画を進めてまいりました。しかし残念ながら、大阪府をはじめ全国的に新型コロナウイルス感染症の感染拡大のスピードは想定を超えるものとなっております。現在も学校は陽性者発生のため臨時休業中であり、検査対象者の結果を待っている状態です。その結果次第では1月15日までであった臨時休業が延長されることも考えられます。また、日々、生徒からPCR検査を受ける旨の連絡も入ってきています。おそらく明日・明後日も、学年を問わず新たに陽性者や濃厚接触者であることが判明した旨の連絡が入ってくることは十分考えられます。学校としましては、新たな陽性者が発生しますと、保健所と大阪府教育庁の指示を受け、その度に臨時休業等の対応をとりますので、これらのことを考えると、修学旅行が予定通りに出発できない可能性は、かなり高いのではないかと考えています。また、出発できても現地で想定を超えるような数の濃厚接触者（出発後に家族が陽性者となり濃厚接触者になる場合等）の発生も十分考えられます。その場合、すでにお知らせしていますように、対象生徒は隔離され原則2週間現地滞在となります。滞在費についても陰性であった濃厚接触者には保険は適用されません。また、現地機関の許可があれば、保護者の方に自家用車等で現地まで迎えに来てもらうことは可能ですが、その交通費も原則滞在費と同様です。したがって、多くの保護者の方々に、多大なご負担をおかけする可能性が大いに考えられます。そして、出発直前ではありましたが、昨日、参加の意思を再確認させていただきました。その結果、現状を不安に感じて辞退をする方が少なからずいることも分かりました。学校としましては、このような状況を総合的に考え検討した結果、もはやこの状況では、安全で皆が楽しめる学年全体で取り組む修学旅行の実施は困難であり、あまりにもリスクが高いと判断し、今回の修学旅行は残念ながら中止という判断をさせていただきました。

一生に一度の修学旅行の実施を心待ちにしていた生徒の皆さんや、修学旅行に行きたい気持ちを持ちながらも、苦渋の決断として辞退をした生徒の皆さんの心情を思うと、本当に心が痛みます。保護者の皆様におかれましては、諸事情をご賢察いただき、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

なお、送付済の荷物の返送や修学旅行積立金の返金等についての詳細は、後日、学年を通じてお知らせします。

<問い合わせ先>

教頭 川端 裕子

年次主任 黒松 成輝

TEL 072-423-1500